

## 酸化エチレン処理技術分野の進捗状況及び今後の予定について

### 1. 平成 16 年度の進捗状況

#### (1) ワーキンググループ (WG) 開催経緯等

「VOC 処理技術WG」において、本年度から対象技術分野となった VOC 処理技術分野(ジクロロメタン等有機塩素系脱脂剤処理技術)と併せて検討することとした。

(酸化エチレン処理技術関係)

16年5月19日	平成16年度第1回WG開催
6月9日	実証試験要領(第2版)の公表
6月9日～6月23日	実証機関の募集
6月30日	平成16年度第2回WG開催
7月12日	実証機関選定の公表

(WG 検討員名簿は資料 1-1-2 参照)

#### (2) 実証試験要領策定にあたっての特記事項

実証試験要領第2版策定の改訂のポイント

- ・ 酸化エチレン濃度、流量等の測定方法の変更。
- ・ 騒音の測定データを参考値扱いへ変更。
- ・ 実証申請書の改訂
- ・ 実証試験結果報告書概要フォームを暫定版として改訂。

#### (3) 実証機関選定

実証機関：東京都

中核となる地方環境研究所名：東京都

実証対象技術募集予定数：6 技術

### 2. 今後の予定

実証機関において実証対象技術の募集・選定、実証試験計画の策定及び実証試験の実施。

平成 17 年 3 月末までに、実証試験結果報告書を検討する WG、今後の方針を検討する WG を適宜開催。

平成16年度環境技術実証モデル事業検討会  
VOC処理技術ワーキンググループ 検討員名簿

- 岩崎 好陽 東京都環境科学研究所 参事研究員
- 小淵 存 (独)産業技術総合研究所環境管理研究部門 浄化触媒  
研究グループ長
- 加藤征太郎 中央大学理工学部 講師
- 坂本 和彦 埼玉大学大学院理工学研究科 教授
- 志賀 孝作 東京都鍍金工業組合 環境科学研究所 所長
- 土井 潤一 日本産業洗浄協議会 理事
- 中杉 修身 横浜国立大学共同研究推進センター 客員教授
- 山川 洋平 武蔵野赤十字病院 事務部長(元 東京都衛生局  
薬務部長)